

## ★通常事業評価シート【R7年度実施事業／生涯学習部郷土文化課による自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰・何をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
1	郷土資料等展示事業	郷土の歴史や文化が引き継がれている	市内外からの来場者に対して、岸和田の歴史と文化を広く知ってもらうため、郷土資料等を一定のテーマに従って展示し、解説する。	年4回の企画展を開催。	4：大いに近づいた	継続	2,273	7,399	9,672	展示だけでなく、資料調査など業務が多岐にわたり、担当の負担が年々増加している。	人員の増加	
2	郷土文化普及事業	郷土の歴史や文化が引き継がれている	郷土の歴史や文化財への市民の関心を深めるため、普及・啓発活動を行う。	文化財の情報発信のために文化財説明板の設置。さらに歴史講座を2回開催。	4：大いに近づいた	継続	3,169	3,713	6,882	郷土の歴史や文化財をより一層発信する必要がある。	周知だけでなく、学校教育との連携を図っていく。	
3	濱田青陵賞事業	郷土の歴史や文化が引き継がれている	市民がより高度な学術文化に接する機会を提供するため、濱田青陵賞事業を企画運営する。	朝日新聞社と共同で選考委員会を開催し、受賞者を決定、9月に授賞式と記念シンポジウムを開催した。また、授賞式と記念シンポジウムはYouTubeで動画配信している。	5：達成した	継続	2,713	3,763	6,476	改善はしつつあるが、依然、事業の継続には課題が多い。	事業を継続するために、推薦方法の電子化を行ったが、推薦人は高齢者が多くフォームにアクセスしづらいなど課題がある。また、事務局の作業のマニュアル化を進め内部での事業継承を図る必要がある。	
4	岸和田市文化財保護基金積立事業	郷土の歴史や文化が引き継がれている	文化財の保護、維持管理等に要する経費に当てるため、岸和田市文化財保護基金を適正に管理する。	文化財の保護・維持管理等に要する経費に充当するため、岸和田市文化財保護基金を適正に管理した。	5：達成した	継続	5,744	75	5,819	基金使用について担当課が全く関与できない。	基金の使用用途について財政課だけで決定するのではなく、今後は本課との協議の上、使用用途を決定してもらいたい。	
5	発掘調査・史跡整備事業	郷土の歴史や文化が引き継がれている	埋蔵文化財の保存と活用を図るため、発掘調査を実施し、出土遺物等を整理する。	令和4年度より高石市との埋蔵文化財事務の広域化を実施し、埋蔵文化財の保存と活用を図った。	5：達成した	継続	7,227	5,615	12,842	埋蔵文化事務の今後も滞りなく進めていく必要がある。	人材の確保	
6	文化財保護事業	郷土の歴史や文化が引き継がれている	貴重な郷土の文化財を後世に残すため、市内に所在する様々な文化財を保存・保全し、活用する。	国指定名勝八陣の庭の保存活用、国指定文化財所有者への補助事業、指定文化財敷地の樹木伐採、除草、看板啓発などを行った。	4：大いに近づいた	継続	6,203	5,268	11,471	指定文化財敷地の樹木伐採、除草は必要最低限の部分しか対応できていない。根本的な間伐、樹勢を落とす必要がある。	伐採面積の拡大が必要	
7	文化財保存支援事業	郷土の歴史や文化が引き継がれている	貴重な文化財を後世に残すため、文化財の保存・保護活動を支援する。	文化財保存団体への活動支援を行った。	5：達成した	継続	1,446	2,807	4,253	文化財保存団体の構成員の減少、高齢化が進み、文化財の継承が難しくなっている。	文化財保護の意義を発信し、若い世代へと継承していく必要がある。また地域全体で文化財を守る仕組みづくりが必要。	
8	自然資料館管理事業	人が緑と触れあっている	自然資料館の施設機能を保持するため、施設を適切に管理する。	空調設備更新工事と屋上防水改修工事を実施した	2：一定近づいた	継続	23,576	11,804	35,380	エレベーターと非常用発電機の耐用年数が過ぎ、部品供給が終了しているため、早期に更新する必要がある。また、経年劣化が認められる火災受信盤や受変電設備も更新する必要がある。	エレベーター改修、非常用発電機更新、火災受信盤更新、受変電設備更新	
9	自然資料館普及・展示事業	人が緑と触れあっている	郷土の自然の大切さを再認識し、保護・保全への市民の理解を深めるため、自然の資料や情報等を広く市民の利用に供するとともに、普及・啓発活動を行う。	開館30周年記念事業として式典や特別展、講演会、実習イベント、記念品配布を行ったほか、オンデマンド映像展示装置を設置した。また、30周年にあわせて、改正博物館法に基づく博物館登録（令和8年3月19日付）を行った。	2：一定近づいた	継続	9,795	20,634	30,429	平成23年度に大規模リニューアルを実施して以降、常設展示の抜本的な更新ができていない。	新たな知見や資料を生かした常設展示の更新	
10	郷土文化課管理事務事業	持続可能で信頼される行政になっている	課内・部内の円滑な運営を遂行するため、庶務全般を効率的に行う。	課内を円滑な運営を遂行するため、庶務全般を効率的に行った。	5：達成した	継続	1,688	11,863	13,551	今後も課内を円滑な運営を遂行するため、庶務全般を効率的に行う必要がある。	さらなる事務の効率化	
11	岸和田城天守閣耐震対策検討事業（他課への応援）	観光資源が活かされている	岸和田城を観光資源として保存していくため、今後のあり方について検討する	-	-	その他	-	-	-	-	-	進捗管理は観光課が主管であるため